

神戸市食育推進計画(第4次)																			
分類	施策・事業名 【所管局・区】	対象	内容	HPアドレス・ 参考資料等	R5年度実施状況・予定			R4年度実績	ライフステージ										
					継続	拡大	縮小 中止・廃止		具体的計画内容・理由	事業実績	乳幼児期	青少年期	若年期	壮年期	高齢期				
I 健康なからだ と豊かなこころ をつくる食育の 推進	家庭における取組	離乳食の作り方講座【健康局】	5~6か月児の保護者	・離乳食の作り方についての調理実演・メニュー展示・試食・体験	https://kobeshokui.ku.city.kobe.lg.jp/sv/okuiku/2047/	○			84回実施予定。 ・休日開催曜日の変更(日→土) ・ネット申込先を「KOBE食フレ!」に統合	72回(865組1362人) (2人での予約率59%) (プレパ/パママ食育講座を廃止し、日曜日の開催日増設・1組2名での参加可能へ変更)	↔					○			
		乳幼児健診【各区】	栄養相談	4か月・9か月・1歳6か月・3歳児等の保護者	・離乳食、偏食、むら食い、体重の増え等食事の悩みに関する相談		○		4か月健診の集団指導は、全区で再開予定。	3,777人(4健、1.6健、3健での個別相談数) ※4か月健診の集団指導は、一部再開している	↔								
		すくすく赤ちゃんセミナー【各区】	栄養講話	5~6か月児の保護者	・離乳食の進め方についての講話		○		全区での集団講話再開。 オンライン開催は、4回(4・7・10・1月)実施予定	オンライン4回333人 集団講話81回(650人) 順次集団講話を再開。	↔								
		子どものための食育セミナー【健康局】		乳幼児の保護者(地域の子育てグループ)	・乳幼児期の食事やおやつとり方、偏食等について個別相談を中心としたセミナーを開催		○		対象を地域グループに限定し開催予定	64回(635人)	↔		↔					○	
		子ども食育セミナー【健康局】		児童館・学童保育コーナーの小学生	・学童期の子どもが、自分の身体に合った食事の選択ができるよう、クイズやゲームなどによるセミナーを開催		○		65回実施予定。(昨年度作成した動画媒体を利用予定)	事業組替え。(学童向け食育動画プログラム制作)	↔							○	
	健康寿命の 延伸につな がる取組	若い世代へ向けた食育推進	学習支援事業での食育ミニ講座【健康局】	小・中・高校生	・栄養バランスのとりに方についての講話、簡単に作ることができるメニュー紹介や調理実習		○		調理実習(7か所)・調理実演(2か所)・講話(3か所)で実施予定。	2回(8人) ※新型コロナの影響により調理実習・調理実演の申込なし(講話のみ実施)	↔							○	
			大人の食育イベントThink! FOOD【健康局】	20~40代の市民	・若者が楽しく自身の健康や食に関心を持ち、実践するきっかけを作ることを目的としたイベント	https://www.city.kobe.lg.jp/a15830/kenko/health/promotion/eating/think-food.html		新規		6/24(土)・6/25(日) ①ハーバーランドumieセンターストリートにて、コンビニでの買い物場面を再現した食育SATシステムによる食事診断を実施(616人) ②メリケンパーク広場にて、地元食品企業と連携した栄養バランスのよい昼食メニューをキッチンカーで提供(135人)		↔						○	
			野菜を食べようキャンペーン【健康局】	市民	・食生活改善普及運動期間中である9月にスーパーマーケットで、野菜摂取量の増加を啓発するポスター、野菜レシピブックの設置やイベントを開催。	https://www.city.kobe.lg.jp/a15830/kenko/health/promotion/eating/shokuikut_orkumi/vegetable/kobeyasaiwotabevo_u.html		○		実施対象(市内量販店・給食施設)を増やして実施予定。	・コープこうべ 市内33店舗 ・イオン 市内7店舗 ・ダイエー・グルメシティ 市内20店舗 ・トホホストア 市内24店舗 ・関西スーパー 市内10店舗 ・JA 兵庫六甲農産物直売所 10店舗 ・こうべ地産地消推進店 41店舗 ・神戸市小売市場連合会 116店舗 ポスターや野菜レシピブックは、事業連携協定を締結している味の素(株)より提供。 レシピブック配布実績:18,280冊	↔						○	
		生活習慣病予防の取組	栄養相談【各区】	市民	・栄養・食生活に関する個別の相談に応じ、指導・助言を行う(各区保健センターにて1回/月実施)	https://www.city.kobe.lg.jp/a38966/kenko/health/promotion/adult/h017.html		○			139人	↔							
			神戸市栄養相談ダイヤル【健康局】	市民	・全世代の市民からの栄養・食生活相談に対応する電話相談窓口	https://www.city.kobe.lg.jp/a15830/kenko/health/promotion/eating/eivousoudandial.html		○		・窓口PRを兼ねて児童館・おやこふらっとひろばへ巡回栄養相談を開始 ・事業改善を図るためネットモニターアンケートを実施(6月)	405件(対面相談:6件) ※令和4年7月より、神戸市健康リスク改善事業参加者を対象に対面相談の受付を開始	↔							
			大人のための食育セミナー【健康局】	市内在住、在勤、在学のグループ	講話テーマ ・「血管を守る減塩生活」 ・「いきいき長寿の食生活」 ・「からだに美味しい食事のススメ」	https://www.city.kobe.lg.jp/a38966/kenko/health/promotion/adult/h016.html		○		25回実施予定	10回(230人)	↔							
			プッシュ型チラシ配布(40・50・75歳対象)【健康局】	40・50・75歳の市民	・40歳市民総合健診対象者への生活習慣病予防啓発チラシの同封 ・50歳への認知症予防啓発チラシを健康創造都市KOBÉ参画企業、連携協定事業者等を通じて配布 ・75歳歯科健康診査対象者への低栄養予防啓発チラシの同封			新規		40歳:20,500枚作成 50歳:25,500枚作成 75歳:25,500枚作成		↔							○
		高齢者(フレイル予防)の取組	疾病予防・重症化予防対策事業【福祉局、健康局】	市民	①世界糖尿病デーにおける庁舎及び周辺ライトアップと市民講座の実施 ②腎臓病患者会(腎友会)と共催した市民講座の実施。神戸市の施策等を紹介			○		①世界糖尿病デー ・ライトアップ(11/14実施予定) ・市民講座 ②腎臓病講演会(9月開催予定)	①世界糖尿病デー ・ライトアップ(11/14実施) ・市民講座 ②腎臓病講演会(9/25開催)	↔							
			神戸市健康診査(若年)健診事後指導【各区】	神戸市健康診査受診者(39歳以下、生活保護受給者)	・健診結果に基づき、発症・重症化予防のための個別相談			○			延1,231人	↔							
			後援事業・国保保健事業等【福祉局、健康局】	市民	・神戸市国保の特定健診受診者のうち、特定保健指導非該当の若者で生活習慣病重症化の恐れがある者を対象に、CKDや糖尿病を予防するための健康教室を実施。	https://www.city.kobe.lg.jp/a52670/kenko/health/promotion/tokutei/kokuhokenkousoudan.html#%E5%81%A5%E5%BA%B7%E6%95%99%E5%AE%A4%E3%81%AE%E3%81%94%E6%A1%88%E5%86%85		○		25回/年(慢性腎臓病予防教室13回、糖尿病予防教室15回)実施予定。今年度から定員は32名とする。	・25回/年(糖尿病予防教室12回、慢性腎臓病予防教室13回)実施。各227名、299名参加。 新型コロナウイルス感染症対策のため、定員制限は継続。	↔							
【灘区】	区役所来庁者		・区役所内(3階あんしんすこやか係、5階健診会場、6階子育て応援プラザおやこふらっとひろば)4か所に、生活習慣病予防、改善のための情報発信スペースを設け、食品サンプルなどの媒体展示や、リーフレット設置。			○		区役所内情報発信スペースでポスターを掲示。	区役所内情報発信スペースでポスターを掲示。	↔									
高齢者(フレイル予防)の取組	高齢者のための低栄養予防事業【健康局】(再掲)		75歳の市民	・75歳歯科健康診査対象者への低栄養予防啓発チラシの同封			○		25,500枚作成	24,000枚作成	↔							○	
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施【健康局】	後期高齢者(75歳以上)		・後期高齢者健康診査(集団健診)結果に基づき、健康課題(生活習慣病重症化、低栄養等)を抱える高齢者に対し、医療専門職(保健師、管理栄養士、歯科衛生士)が個別支援や集団支援を行う。集団支援では、弁当配達サービスを活用し会食を行わないがらのフレイル・低栄養改善を行う。			○		市内34圏域(北神4圏域、他3圏域)にて個別支援および集団支援を実施。	個別支援(低栄養予防)165人 個別支援(口腔支援)104人 集団支援(栄養・口腔プログラム)31回(390人) ※集団支援の会食、3回シリーズも再開	↔									
地域拠点型一般介護予防事業【福祉局】	高齢者		・65歳以上の高齢者を対象とした、集いの場を地域主体で開催。月1回集いの場へ専門職を派遣し、介護予防講座を実施する	https://www.city.kobe.lg.jp/a46210/kenko/fukushi/carenet/kaigoyobou_panda_yobou_salon/a029_5.html		○		予定件数 管理栄養士による講座 182件 歯科衛生士による講座 180件	管理栄養士による講座 175件 歯科衛生士による講座 182件 計357件	↔									

分類	施策・事業名 【所管局・区】	対象	内容	HPアドレス・ 参考資料等	R5年度実施状況・予定				R4年度実績	ライフステージ						
					継続	拡大	縮小	中止・廃止		乳幼児期	青少年期	若者期	壮年期	高齢期	使用事業	
I 健康なからだ と豊かなこころ をつくる食育の 推進	歯科口腔保健の 取組	妊婦歯科健康診査 【健康局】	妊婦	・妊娠中の口腔の健康状態を把握し、適切な保健指導を行うことにより予防行動や受診行動を促す。	https://www.city.kobe.jp/a00685/kosodate/maternity/kenshin/ninpu.html	○				市内の歯科医院(実施医療機関)にて引き続き実施。	3,878人					
		乳幼児健診 【各区】 (再掲)	歯科相談	4か月・9か月・1歳6か月・3歳児等の保護者	・歯の生え方、生える時期、歯みがきの方法、生活リズムなど子供の口に関する相談		○			4か月児健診の集団指導の再開に伴い、乳児期からのむし歯予防についての啓発を再開。滞留時間の短縮のために控えていた第2子以降への歯科相談の勧奨も行っていく予定。	①4か月児健診:605人 ②1歳6か月児健診:8,871人 ③3歳児健診:8,113人 ④電話相談:147人 合計:17,736人					
		フッ化物塗布 報告4		1歳6か月・3歳児	・健診受診者のうち、希望する方に有料でフッ化物塗布を行う。	https://www.city.kobe.jp/a00685/kenko/health/promotion/mouth/fukka.html	○			令和5年4月から、3歳児健診でのフッ化物塗布を再開。	令和4年5月から、1歳6か月児健診のみフッ化物塗布を再開 172回 6,458人。(65.8%) 3歳児健診は引き続き休止。					
		すくすく赤ちゃんセミナー 【各区】 (再掲)	歯科指導	5~6か月児の保護者	・離乳食の始まる時期にあわせて、かむ習慣づけ、歯の手入れなどを指導	https://www.city.kobe.jp/a00685/kenko/health/promotion/mouth/baby.html	○			区でのすくすく赤ちゃんセミナーも再開してきているがオンラインセミナーのニーズも高いため4月、7月、10月、1月の開催を予定している。	区役所での個別相談会での歯科相談 17人 区役所での集団講話 87回1,287人 オンラインセミナー 4回333人					
		むし歯予防相談会 【各区】		1歳6か月児健診でハイリスクと判定された児と保護者	・ハイリスク児と診断された児の保護者に対し、食事指導、歯垢染色、仕上げ磨きの実習などを行う	https://www.city.kobe.jp/a00685/kenko/health/promotion/mouth/20220317mushibayobousoudannkai.html	○			令和5年5月より染色・口腔内での実習を伴う歯みがき指導を再開して実施。	対象者を2歳児から、1歳6か月児健診直後から2歳頃までに拡大し、実技指導を含む現在も個別相談会として実施。 96回 543人					
		保育所(園)、認定こども園、私立幼稚園におけるフッ化物洗口 【こども家庭局】		保育所(園)、認定こども園及び私立幼稚園、に通う4・5歳児	・むし歯予防のために、週2回、フッ化物洗口を行う	https://www.city.kobe.jp/a00685/kenko/health/promotion/mouth/fukka.html	○				保育所(園)109か所 認定こども園135か所 私立幼稚園8か所					
		学校園における歯科保健活動 【教育委員会】		神戸市立学校園における園児・児童・生徒	①学校歯科医による歯科健診 ②歯科健康教育 ③学校保健委員会などを活用した歯科保健活動 ④むし歯予防のために、週2回、フッ化物洗口を行う 【注】②について ・「授業」は体育の保健領域で「生活習慣病の予防」として歯科指導をテーマにしたものである。 ・「歯・口の保健教育指導校園」は神戸市学校歯科医会による「神戸市学校園 歯・口の保健教育指導事業」の学校園		○			①春:全学校園実施 秋:小・中・特支校で実施 ② ・授業(小6保健、中2保健)で実施 ・歯・口の保健教育指導 ③学校保健委員会 (小:1校、中:4が「歯」をテーマにして実施予定) ④ ・市立幼稚園でフッ化物洗口 ・フッ化物洗口 浜山小、名倉小にて、週1回法をモデル実施。 ・フッ化物塗布 和田岬小、丸山ひばり小にて、モデル実施。	①春:全学校園実施 秋:小、中、特支校で実施 ② ・授業(小6保健、中2保健)で実施 ・歯・口の保健教育指導 (2学期7校で実施) ③学校保健委員会 (小:10校、中:1校が「歯」をテーマにして実施) ④ ・市立幼稚園でフッ化物洗口 (19園、528人) ・フッ化物洗口 浜山小、名倉小にて、週1回法をモデル実施。 ・フッ化物塗布 和田岬小、丸山ひばり小にて、2学期にモデル実施。					
		在宅訪問歯科診療・訪問口腔ケア 【健康局】		原則として寝たきり等で、歯科医院への通院が出来ない市民	・歯科医師が訪問して歯科診療を行う ・誤嚥性肺炎の予防のため歯科衛生士が訪問口腔ケアを行う	https://www.city.kobe.jp/a00685/kenko/health/promotion/mouth/netakiri.html	○			神戸市歯科医師会の歯科保健推進室を窓口として引き続き実施。	歯科診療(利用者):152人/623回 口腔ケア(延べ回数):1,034回					
		歯周病検診 【健康局】 報告5		40歳・50歳・60歳の市民	・成人が歯を失う主な原因である歯周疾患について、早期発見・早期治療・予防につなげる目的で実施 ・75歳にはむし歯やかみ合わせ、義歯のチェックに加えて、滑舌や飲み込みのチェック・咬む機能や口の湯き等、口の機能のチェックを実施	https://www.city.kobe.jp/a00685/kenko/health/promotion/mouth/seijin.html	○			40歳・50歳・60歳歯周病検診の実施。	委託(実施医療機関) 40歳:1,368人(7.6%) 50歳:2,532人(10.3%) 60歳:2,652人(14.2%) 75歳:1,777人(10.1%) 合計:8,329人 (注1)R4年度は後期高齢者75歳歯科健康診査の名称で実施					
		オーラルフレイル対策事業 65歳オーラルフレイルチェック 後期高齢者75歳歯科健診(オーラルフレイルチェック) 【健康局】 報告6		65歳・75歳の市民	オーラルフレイル予防を目的とした啓発事業・チェック事業を実施 ※オーラルフレイルとは、口の機能の衰えのことをいい、放っておくと要介護状態になるリスクが高まる	https://www.city.kobe.jp/a00685/kenko/health/promotion/mouth/oralfil.html	○			65歳と75歳(注2)の市民を対象に地域の歯科医院でオーラルフレイルチェック事業を実施している。 (注2)R5年度より後期高齢者75歳歯科健診(オーラルフレイルチェック)に名称を変更。	65歳の市民を対象に地域の歯科医院でオーラルフレイルチェック事業を実施した。 利用者数:2,638人 利用率:15.2%					
		歯の健康サポーター事業 【健康局】		地域の自治会・婦人会・老人会・保育所(園)児、児童館、育児サークル、等	・むし歯や歯周病などの歯科疾患の予防に取り組むことを支援する ・歯みがき方法、口腔ケア等について講話や実習を行う	https://www.city.kobe.jp/a38966/kenko/health/promotion/adult/h016.html	○			令和5年度より染色、歯みがき実習を再開。令和5年度は保育所(園)180回、児童館80回を予定。	令和4年度より保育所や児童館は抽選、その他は先着順にて実施。申し込み方法をWEBでの申込みに変更。 保育所(園)111回 4,427人 児童館 61回 1,100人 育児支援 42回 748人 成人 5回 90人 合計 219回 6,365人					
		歯と口の健康づくりの啓発 【健康局】		市民	・「神戸市歯科口腔保健推進条例(平成28年11月8日)」に基づき策定した「こうべ歯と口の健康づくりプラン(第3次)(令和5年度~5年間)」にそって、歯と口の健康づくりについて市民へ啓発する	https://www.city.kobe.jp/a00685/kenko/health/promotion/mouth/index.html	○			市立図書館(12館)において、「歯と口の健康週間(6月4日~10日)」に、口の健康に関する図書の展示、ポスター掲示等にて啓発を行った。 歯の健康サポーターによる、ライフステージに応じた歯科健康教育を引き続き継続して実施予定。	①明石海峡大橋の「いい歯の日」パルホワイトドライブアップ、KOBELAITアップDAY ②かかりつけ歯科医の啓発 ③オーラルフレイルの市政広報ポスターを自治会や婦人会など約1800団体にて掲示。 ④中央図書館での歯科口腔保健啓発 ⑤神戸市公式Twitterにて歯科口腔保健情報の発信 ⑥しあわせの村まつり春まつりでの健康増進フェア ⑦歯と口の健康パネル展					
職場における取組	給食施設指導 【健康局】	特定給食施設等	・適切な栄養管理が必要とされる特定給食施設等を通じ、市民である喫食者の健康に配慮した食事提供が実施できるよう指導・助言、研修会を開催	https://www.city.kobe.jp/a35626/business/todokede/hokenfukushikoku/foodservice/index.html	○			・特定給食施設指導(リモート面談、巡回、書面):140施設予定 ・その他相談対応 ・研修会(Zoom) 全施設対象 2回予定 ・種別研修会(会場開催) 病院・老健対象 1回予定 幼稚園等 1回予定 ・野菜を食べようキャンペーン(事業所・寮)	・特定給食施設指導(リモート面談、巡回、書面):134施設 ・その他相談対応 98施設 ・研修会(Zoom) 全施設対象 2回 528施設817人 事業所・寮・大学対象 1回 27施設39人 病院・老健対象 1回 129施設129人 ・研修会(会場開催) 幼稚園等 1回 98施設98人							
地域における食を通じた取組	学習支援事業での食育ミニ講座 【健康局】(再掲)	小・中・高校生	・栄養バランスのとおり方についての講話、簡単に作ることができるメニュー紹介や調理実習		○			調理実習・調理実演・講話で実施予定。	2回(8人) ※新型コロナウイルスの影響により調理実習・調理実演の申込なし(講話のみ実施)							
	子どもの居場所づくり 【こども家庭局】	小中学生	・食事の提供を含むこどもの居場所づくり	https://www.city.kobe.jp/a64411/kosodate/chiki/ibasho.html	○			こどもの居場所が各小学校区に1か所程度あることを目指し、重点区(5区)への人員配置を継続するとともに、居場所づくりに特化したポータルサイトを開設。 令和5年度は全小学校区での実施を目指す。	こどもの居場所が各小学校区に1か所程度あることを目指し、重点区(5区)への人員配置を継続するとともに、居場所づくりに特化したポータルサイトを開設。 令和4年度は163小学校区中127小学校区で居場所の実施があった。							

分類	施策・事業名 【所管局・区】	対象	内容	HPアドレス・ 参考資料等	R5年度実施状況・予定				R4年度実績	ライフステージ						
					継続	拡大	縮小	中止・廃止		乳幼児期	青少年期	若年期	壮年期	高齢期	使用事業	
I 健康なからだ と豊かなこころ をつくる食育の 推進	地域における食 を通じた取組	子育て世帯への食を通じた つながり支援 【こども家庭局】	コロナの影響で収入が減少する など、生活が厳しい状況にある子育て 世帯	・協力企業から無償で提供いただいた食品等やふ かさ納税により募った寄付金により購入した食品 等を、倉庫に一時保管し、地域において食支援を行 う民間団体へ配送する仕組みを構築する。 ・地域において食支援を行う民間団体は、コロナの 影響で収入が減少するなど、生活が厳しい状況に ある子育て世帯に対して食品等を無償提供する。 ・さらに、食品等の提供をきっかけとし、子育て世帯 との関係を構築することにより、地域や行政等への 支援につなげていく。	https://www.city.kobe.lg.jp/a57667/kosodate/shien/syoku-shien-dantai.html	○				・物価高騰などの状況を踏まえ継続 (令和5年度も通年で実施) ・市内12か所(基本各区1か所とし、 北区2か所、垂水区2か所、西区2 か所)で実施)の食支援団体が、週に 1回以上食品等を配布 ・管理栄養士による食の困り事相談 会を実施。【健康局】(市内2カ所)	・令和4年度は、通年での実施 (令和5年度も通年で実施) ・市内12か所(基本各区1か所とし、 北区2か所、垂水区2か所、西区2 か所)で実施)の食支援団体が、週に 1回以上食品等を配布 ・食品等提供企業:18社 食品提供世帯数:延べ35,624世帯 (令和4年4月~令和5年3月)	←→				
		ふれあい給食 【福祉局】 【区社会福祉協議会】	ひとり暮らし 高齢者	・ひとり暮らしの高齢者等が閉じこもることのないよ うに、ボランティアが地域活動拠点で実施している 「ふれあい給食」などの参加を働きかける ・高齢者がいっしょに食事をすることで、地域との交 流や仲間づくりを推進する	https://www.city.kobe.lg.jp/a38463/kenko/fukushi/koresha-fukushi/am06/fureai/a034.html	○				地域包括的な居場所としての役割を 期待し、障害者等も対象とするな ど、小地域における多世代型の地域 包括事業として推進する	236グループ (延べ83,452人)				↔	
		研修会	ふれあい給食グ ループ	・ふれあい給食グループに対し、研修会を実施		○		9回	9回						↔	
		ふれあいのまちづくり協 議会による食育活動 【各区】	ふれあい配食 【灘区】	地域住民	【高齢者宅への訪問配食】 ・高齢者の安否確認や健康状態の確認、地域との つながり作りのため、独居高齢者の自宅を訪問し、 食事を配布する		○		開催地区:六甲山	開催地区:六甲山						↔
		もちつき大会 【東灘区・灘区・中央区・ 兵庫区・北区・長田区・ 須磨区・垂水区・西区】	地域住民	・日本の伝統行事であるもちつきの体験や、つきた てのもちを振る舞うなど、地域住民の交流を図り、 絆を深める		○		【東灘区】5か所予定(本山南、魚 崎、本庄、福池、深江南) 【灘区】6か所予定(成徳・神田・な ぎさ・摩耶・灘・六甲) 【中央区】10か所予定 【兵庫区】5か所予定 【北区】(本区)5か所予定 (北神)3か所予定 【長田区】7か所実施予定 【須磨区】4年度と同程度実施予定 【垂水区】17か所 【西区】8か所予定	【東灘区】1か所(深江南) 【灘区】2か所 【中央区】9か所 【兵庫区】新型コロナにより実施なし 【北区】(本区)2か所 (北神)1か所 【長田区】6か所 【須磨区】6か所 【垂水区】10か所 【西区】1か所	←→						
		料理教室 【東灘区・灘区・中央区・ 兵庫区・北区・長田区・ 須磨区・垂水区・西区】	地域住民	【乳幼児を持つ母親を対象とした料理教室】 ・乳幼児同伴で参加できる料理教室を開催。乳幼児 食を中心とした調理方法を学習し、調理後は乳幼児 と共に試食することで食生活の改善や仲間作りを進 める。 【親子料理教室】 ・料理教室を開催し、食生活の改善や仲間作りを進 める 【子ども料理教室】 ・食育を目的とした子ども料理教室を開催し、子ど もに食事大切さや楽しさを体験させる 【男性料理教室・ひとり暮らし高齢者等を対象とした 料理教室】 ・料理教室を開催し、参加者が自ら調理方法を学習 することで食生活の改善や仲間作りを進める 【料理教室(そば打ち)】 ・そば打ちを通じての仲間作りを進める		○		【東灘区】2か所予定(本山、青木南) 【灘区】5か所予定(高羽・鶴甲・神 田・摩耶・なぎさ) 【中央区】実施なし 【兵庫区】1か所予定 【北区】(本区)子ども料理教室を1か 所、男性料理教室を2か所(うち1か 所は子育て支援料理教室も)実施予 定 (北神)2か所予定 【長田区】ひとり暮らし高齢者等を対 象とした料理教室 2か所実施。(新 型コロナウイルスにより1か所中止) 【須磨区】5か所 【垂水区】3か所 【西区】9か所	【東灘区】実施なし 【灘区】4か所 【中央区】実施なし 【兵庫区】新型コロナにより実施なし 【北区】(本区)男性料理教室を2か 所、1人暮らし料理教室を1か所 実施、新型コロナによる中止1か所 (北神)2か所 【長田区】ひとり暮らし高齢者等を対 象とした料理教室 2か所実施。(新 型コロナウイルスにより1か所中止) 【須磨区】5か所 【垂水区】3か所 【西区】9か所	←→						
		ふれあいサロン 【東灘区・灘区・中央区・ 兵庫区・北区・長田区・ 須磨区・垂水区・西区】	虚弱な高齢者や ひとり暮らし高 齢者等と地域住 民	・月1~2回程度、地域福祉センターにて、喫茶等し ながら交流し、仲間作り、コミュニティづくりを進める		○		【東灘区】14か所予定(本山南、魚崎 以外) 【灘区】12か所予定(高羽・岩屋・鶴 甲・新在家・西郷・王子・篠原・成徳・ 神田・なぎさ・摩耶・西灘) 【中央区】14か所 【兵庫区】13か所予定 【北区】(本区)13か所(それ以外の ふれあいまちも再開の検討を行って いる) (北神)13か所 【垂水区】24か所 【須磨区】18か所 【長田区】18か所予定 【西区】23か所予定	【東灘区】13か所(本山南、魚崎、六 甲以外) 【灘区】11か所 【中央区】14か所 【兵庫区】3か所 【北区】(本区)1か所(再開に至っ ていないふれあいのまちづくり協 議会では再開の検討が行われた) (北神)13か所 【長田区】15か所 【須磨区】18か所 【垂水区】20か所 【西区】20か所	↔						
		エコクッキング 【東灘区】	地域住民	・耐熱パック(袋)に材料と調味料を入れ、沸騰した お湯で煮るだけの簡単クッキング。パック(袋)に、 温野菜・オムレツ・さば缶等材料を入れ調理。調理メ ニューは事前打合せで決める。地域には掲示板等 で募集を募る。		○		1か所(深江南)	実施なし						↔	
		多世代体験型事業 【灘区】	地域住民	【親子等多世代体験型事業】 ・都会では体験できない稲刈りや野菜の収穫体験を するなど、親子の絆を深め、また、他地域との交流 を図る		○		開催地区:2か所予定 ・成徳・丹波篠山市地域と連携し、田 植えやさつまいもの植栽から稲刈 り・芋ほりを体験し、「ふれあいマル シェ」で地域に販売し、交流を図る。 ・王子・あいの里山公園で農作物 の収穫を体験し、かまど炊きを行う。	開催地区:成徳 →丹波篠山市地域と連携し、田植 えから稲刈りまでを体験する。収穫 したお米は「成徳米」として「成徳マ ルシェ」で地域の方々に販売し、交 流を図る。	←→						
		子ども食育講座 【北区】	地域住民	・日頃口にしているパンや味噌を手作りすることで、 何を原料にしてどんな風になっていくのか、体にど んな役割を果たしているのかなどを学ぶ		○		(本区)1か所(味噌づくり講習会を 実施予定) (北神)1か所(味噌づくり教室を 実施予定)	(本区)1か所(味噌づくり講習会を 実施) (北神)1か所(味噌づくり教室を 実施)	↔	↔					
		子ども食育活動 【北区】	子ども	・子どもたちの居場所作りを目的として、月に1回学 習支援と食事の提供をおこなう		○		1か所予定(NPO主催)	1か所(NPO主催)	↔						
		世代間交流型食育行事 【須磨区】	子どもと大人、高 齢者	【世代間交流型食育行事】 ・季節に応じた食育行事を開催し、子ども達に食事 の大切さや楽しさを体験させる。(そうめん流し、 お好み焼き会、カレーを食べる会、おにぎりの日、 節分祭、など)		○		1か所	高倉台:そうめん流し、お好み焼き パーティー	↔						
		多文化交流 【中央区】	フェスティバル	区民	・外国人コミュニティの代表等で構成される「多文化 まちづくりの会」と行政との協働で実施。 会場では、各国の伝統芸能などを紹介するステー ジや様々な食文化が楽しめるような各国料理の屋 台を提供する。	http://www.city.kobe.lg.jp/ward/kuyakusho/chuou/keikaku/tabunka/index.html	○		日時:令和5年10月29日(日) 場所:みなとのもり公園 神戸で活動する外国コミュニティに よるブース出店やステージ出演、民 族使用によるファッションショー、各 国の文化紹介のパネル展示と、大 学の学生ボランティアによるブース 出店などを実施予定。	例年通り開催予定。 日時:10月30日(日)(仮) 場所:みなとのもり公園 神戸で活動する外国コミュニティに よるブース出店やステージ出演、民 族使用によるファッションショー、各 国の文化紹介のパネル展示と、神 戸学院大学や神戸市外国語大学な どの学生ボランティアによるブース 出店などを実施した。	↔					
			カフェ	区民	・「多文化まちづくりの会」のメンバーと一般市民が、 各国のお茶や軽食を楽しみながら、食や歴史など について語り合い、お互いの生活習慣や文化に関 する理解を深める。	同上	○		2月下旬~3月上旬に中央区役所会 議室にて開催予定	新型コロナウイルスの影響により中 止。	↔					
	地域×防災女子 防災UPプロジェクト 親子料理教室 【中央区】	親子の料理教室	・地域防災力の向上を図るため、各地域にて、神戸 学院大学「防災女子」のサポートを得ながら、ローリ ングストック食材を用いた親子防災料理教室を開 催し、家庭での食糧備蓄の啓発を行うとともに、子 育て世代の地域防災訓練への参加を促し、地域防 災の担い手の発掘につなげる。	https://www.city.kobe.lg.jp/d49614/kuyakusho/chuoku/oshirase/event/2022/bousairyouri.recipe.html	○		ローリングストックを用いた親子防 災ワークショップを開催予定。 今年度は対面方式で各地域福祉セ ンターで実施検討中 日時:令和5年12月3日(日) 会場:協の浜地域福祉センター 日時:令和5年12月10日(日) 会場:橘地域福祉センター	ハイブリット形式で、ローリング ストックを用いた親子防災ワーク ショップを開催した。 日時:令和4年8月28日(日) サテライト会場:若菜地域福祉セ ンター、雲中地域福祉センター	↔							

分類	施策・事業名 【所管局・区】	対象	内容	HPアドレス・ 参考資料等	R5年度実施状況・予定			R4年度実績	ライフステージ										
					継続	拡大	縮小 中止・廃止		乳幼児期	青少年期	若者期	壮年期	高齢期	使用事業					
I健康なからだ と豊かなこころ をつくる食育の 推進	保育園、幼稚園、 学校等で食を通じた 健全育成に取り組み ます	食育の提供を通じた取組	保育所(園)、認定こども園、私立幼稚園における食育の提供を通じた取組【こども家庭局】	チェックリストの活用	園児と保護者	・保育の一環として給食を提供 ・「食」をとおした多様な経験(栽培・調理・配膳片付け等)の積み重ね ・「食育」について振り返り、その内容・質の向上を目指す(チェックリストで施設の自己評価を行い改善につなげる)													
			給食の実験	園児とその家庭	・毎日の「給食の実験」により具体的な給食内容を示し、家庭での食生活の向上等に役立てる														
			食育・一ロメモの配付	公立保育所の児と保護者	・家庭でも「食育」に関心をもってもらうため「食」についての情報を掲載 ・「おたより(献立表)」「連絡ノート」等を利用した家庭との連携	https://kobeshokui.ku.city.kobe.lg.jp/sv/okuiku/3031/				市食育ポータルサイト「こうべ食フレ！」にて「乳幼児期の食育」ページを新設し、定期的に情報更新予定。おたよりへは、年2回食育一ロメモを掲載予定。	12回実施								
	学校給食を通じた食育の推進【教育委員会】	給食の提供	小・特別支援学校の児童・生徒等	・栄養バランスのとれた給食の実施 ・「ひとことおしゃべり」を給食指導に活用 ・給食当番への衛生指導 ・「学校給食・食育だより」による食情報の発信	https://www.city.kobe.lg.jp/a54017/kosodate/gakko/school/lunch/index.html			・小学校163校[うち単独調理…140校、共同調理(北・垂水)…24校]、特別支援学校6校[すべて単独調理]の計169校で実施 ・このうち、共同調理場(北・垂水)および、小学校・特別支援学校31校で調理業務を委託	・小学校163校[うち単独調理…140校、共同調理(北・垂水)…23校]、特別支援学校6校[すべて単独調理]の計169校で実施 ・このうち、共同調理場(北・垂水)および、小学校28校で調理業務を委託										
			中学校の生徒等	・栄養バランスのとれた給食の実施 ・「給食だより」「食育タイムズ」による食情報の発信	https://www.city.kobe.lg.jp/a54017/kosodate/gakko/school/lunch/index.html			全市82校で給食実施うち、1校が共同調理場で調理した給食を喫食 全員喫食制への移行に向けた具体的な検討	全市82校で給食実施 全員喫食制への移行に向けた具体的な検討										
			学校給食だよりの発行	小学生・特別支援学校の児童・生徒の家庭	・こんだて表を通じて ・食べ物の働きや朝食の大切さなど「食」の重要性を発信 ・食材の産地消費の情報発信 ・アレルギー児童と学校との情報共有	https://www.city.kobe.lg.jp/a54017/kosodate/gakko/school/lunch/kyusyoku/tavori.html			・11回/年 ・献立表裏面の「学校給食・食育だより」の充実など、食育に関する情報を提供する	・11回/年 ・献立表裏面の「学校給食・食育だより」の充実など、食育に関する情報を提供する									
			給食啓発パンフ「きゅうしよくのひみつをみつけた」の発行	新1年生と保護者	・新1年生と保護者が、小学校給食について理解を深め、家庭での食育に取り組むことができるよう、「こんだて表の図解」「レシピ紹介」学校で取り組む食育事例の紹介などを掲載したパンフを発行				HP等を活用し情報発信の方向へ(印刷・配布を中止。方法変更。)	HP等を活用し情報発信の方向へ(印刷・配布を中止。方法変更。)									
			試食会	小学生・特別養護学校の児童・生徒の保護者	・学校給食のしくみの説明と保護者との意見交換 ・家庭での食育の啓発				各校の状況に応じて実施予定	各校の状況に応じて実施									
			給食体験会	小学生の家庭	・保護者・学校関係者へ学校給食のしくみの説明と意見交換				各中学校において、保護者を対象とする給食試食会を開催予定	各中学校において、保護者を対象とする給食試食会を開催									
			給食体験会	小学6年生の児童	・中学校への進学を前に中学校給食を体験することで理解を深める				各小学校において、6年生を対象とする給食体験会を11月から開催予定	各小学校において、6年生を対象とする給食体験会を11月から開催									
			「親子 de 食育」の開催	小学生とその保護者	・休日に親子で参加し、「学校給食」を題材に食育を学び、また「学校給食」を試食できる「親子 de 食育」を開催する				中止	新型コロナにより中止									
			兵庫産産の高級食材を使用した豪華な給食の提供	小・特別支援学校の児童・生徒等	・新型コロナウイルス感染症による需要減退等の影響を受けた県産食材を学校給食で提供し消費拡大を図るとともに、子どもたちに地元食材のおいしさや魅力を伝え、食育の機会とするため、令和2年10月から、兵庫産産の高級食材を使用した豪華な給食を提供する(新型コロナウイルス感染症に関する国の緊急経済対策を受けた兵庫県の学校給食提供事業を活用し、市が無償提供を受ける)				未定	10月:神戸ビーフカレー 神戸牛とだいたいの洋風にこみ兵庫産産味つけのり									
				中学校の生徒等	<使用する兵庫産産食材> ・県産和牛肉 神戸ビーフ ・県産水産物(マダイ・マダコ・ハタハタ・焼のり・味付のり)				今年度、使用予定なし	10月:神戸牛使用									
			「中学校給食アイデアメニュー」募集	市立中学校に通う生徒	・中学生が食べたいと思う給食のアイデアメニューを募集 ・応募を通して中学生は、神戸や兵庫の食材を使った献立や郷土・行事にちなんだメニューを考える ・上位入賞メニューについては、中学校給食で実際に提供する	https://www.city.kobe.lg.jp/documents/3686/20221216.pdf			・中学生を対象に給食のアイデアメニューを募集予定 ・上位入賞メニューを中学校給食に採用予定	・中学生を対象に給食のアイデアメニューを募集予定 ・上位入賞メニューを中学校給食に採用									
			クックパッドでの学校給食レシピ公開	一般	・民間の料理レシピ検索・投稿サービスであるクックパッドにおいて専用アカウントを取得し、学校給食レシピの公開を継続して実施 ・同ブログ機能を活用し、学校給食での食育の取り組みについて詳しく紹介するなど活用している				・月1品程度継続してレシピを掲載予定	・月1品程度継続してレシピを掲載									
神戸市学校給食レシピ本の作成	一般	・神戸市の学校給食は、食材に市内産米や野菜を積極的に取り入れ地産地消に取り組むとともに、献立に郷土料理や外国料理などを取り入れ、600を超える多彩なメニューを考案している。これらの取り組みについて広く発信し学校給食のブランディングを推進するとともに、家庭でも実践していただくためにレシピ本を作成する。				令和2年度より変更なし 令和2年度の内容 電子版:発行 第3刷:3,000部発行	令和2年度より変更なし												
食に関する指導体制の充実	食に関する指導体制の充実【教育委員会】	全体計画の作成	小学校・特別養護学校	・「食に関する指導の全体計画」を全校で作成し、総合的に計画的に食育を推進する	https://www.city.kobe.lg.jp/a54017/kosodate/gakko/school/lunch/kyusyoku/suishin.html		全校で実施	全校で実施											
			中学校	・「食に関する指導の全体計画」を作成し、各教科や学校生活全般を通じて自主的に実践的な力を養う			未定(1月調査予定)	82校中36校											
		学習指導案・教材の作成	教職員	・食育の実践内容をまとめ、学習指導案及び資料を、担任教諭等が活用できるように学校イントラを通じ配信する				・各学年の指導計画及び教科と関連させた食に関する指導のITCを活用した教材開発 ・学習指導案及び資料を配信する ・学習指導案及び教材の活用をすすめる	・各学年の指導計画及び教科と関連させた食に関する指導のITCを活用した教材開発 ・学習指導案及び資料を配信する ・学習指導案及び教材の活用をすすめる										
		栄養教諭等未配置校への派遣制度	小学3・4年生	・栄養教諭等と担任による食に関する授業を実施				4年生にも拡大して実施予定	全ての未配置校で実施										
			小学3・4年生以外	・未配置校のうち派遣を希望する学校に実施				派遣を希望する学校で実施予定	派遣を希望する学校で実施										

分類	施策・事業名 【所管局・区】	対象	内容	HPアドレス・ 参考資料等	R5年度実施状況・予定			R4年度実績	ライフステージ					
					継続	拡大	中止・廃止		乳幼児期	青少年期	若者期	壮年期	高齢期	
I 健康なからだ と豊かなこころ をつくる食育の 推進	保育園、幼稚園、 学校等で食を通じた 健全育成に取り 組めます	食の体験学習における 取組の充実	児童養護施設における 食育【こども家庭局】	おやつ実習	こども家庭センター(一時保護所)入所児童	・おやつ作りを通し、調理の楽しさを体験し、出来上がったものを全員で試食する		再開は未定	感染症予防のため中止継続中・移転あり中止	↔				
			寮調理	若葉学園入所児童	・食事の準備から簡単な調理など基礎的な調理技術を習得し、自分で作ったものを食べる喜びを通じて食への関心を高める		○	各寮で実施予定	5回(42人)	↔				
			「食だより」の発行	若葉学園、一時保護所の入所児童	・季節の食物、行事食、健康、栄養、衛生マナーなどの内容		○	毎月3回発行予定	毎月3回(36回)発行	↔				○
			食事マナーの習得	こども家庭センター(一時保護所)入所児童	・月2回、昼食前に食事マナーの話をし、食事前のあいさつや食器の並べ方、食事中の姿勢、はしの持ち方などを学ぶ		○	毎月1回程度実施予定	8回(236人)	↔				
	地域との連携による 取組	地域子育て事業大学連携事業【こども家庭局】	地域の子育て家庭	・幼児期の子どもを持つ親を対象にしたクッキング教室、食育プログラム	https://www.city.kobe.jp/a64411/kosodate/chiki/daijaku.html		○	・食育プログラム(離乳食セミナー)の実施 不定期	・食育プログラムの実施 3回(親和大:こどもの食事セミナー、看護大:食育セミナー、講座「母乳と卒乳、離乳食の話」)	↔				
		幼保連携型認定こども園及び民間保育所における 地域交流事業【こども家庭局】	在園児と地域市民	・保育所と地域機関による食を通じた異世代交流の場づくり(地域での餅つき大会、焼き芋大会、ふれあい給食会への参加・野菜栽培収穫を地域住民とともに行う等)	https://www.city.kobe.jp/documents/8251/20_chiikikatu_doujissi.pdf		○	「神戸市地域活動事業実施要綱」に基づき事業(食育に関する事業を含む)を実施。	新型コロナウイルスのため、上半期事業見合わせ。下半期4件。	↔				
	食べ物大切に する気持ち を育みます	食品ロス削減の ための取組	【KOBE ストップ the 食品ロス】 運動【環境局】	・フードドライブ		https://www.city.kobe.jp/a04164/kurashi/recycle/gomi/genryo/namagomi/namagomi/fooddrive/index.html		○	家庭で食品在庫の賞味期限確認の啓発を目的として、小売事業者・NPOと連携した小売店舗やイベントでの実施。実施店舗を拡大予定。	・115店舗で実施。 ・フードバンク団体を介さず、マッチング(小売事業者から食品を必要とするこども食堂や児童養護施設等が直接食品を受け取り取組)を行った。 ・ウィッセル神戸と連携し、神戸でのホームゲーム開催時にフードドライブを実施。	↔			
				・食品ロス削減の啓発		https://www.city.kobe.jp/a04164/kurashi/recycle/gomi/genryo/namagomi/shokulospoint.html		○	・10月の食品ロス削減月間にあわせて啓発を実施 ・イベントや出前トーク等の場、ホームページ等の媒体などを通じて、生鮮野菜の長持ち保存や使いきりなど食品ロス削減に役立つ情報の提供と啓発 ・事業者と連携した「てまえどりの普及」啓発	・10月の食品ロス削減月間にあわせて啓発を実施 ・食べ物大切にすることをテーマにした「光洋、A-プライス」選2022ユークン新語・流行語大賞のトップ10に選出。 ・食品ロスにまつわる様々な絵巻と読み札でつくられた「食品ロスNOかるた」を使ったかるた大会を開催	↔			
		フードバンク活動 団体	市内のフードバンク機能の維持確保及び拡充、ひいては食品ロス削減の促進を図ることを目的として、フードバンク活動団体が安定的かつ継続的な運営を行うための支援及びフードバンク活動に新たに取組む団体の育成を支援(1団体につき上限1,000千円/年)	https://www.city.kobe.jp/a04164/kurashi/recycle/gomi/genryo/namagomi/foodbankzosei.html		○	引き続き2団体に助成	・新たに1団体を対象とした ・2団体へ助成	↔					
		エンシカル消費の 普及啓発の ための取組	【地域協働局】	市民	・人や社会、環境に配慮した消費行動である「エンシカル消費」の普及啓発のための講座を実施。 ・消費者啓発ポイント講座(「食べ物」を考える)動画の配信(食品ロス、フード・マイレージ、フェアトレード)	・消費者教育出前講座 https://www.city.kobe.jp/a07153/kurashi/lifestyle/kvouiku/giving-lesson.html ・消費者啓発ポイント講座 https://www.city.kobe.jp/a07153/kurashi/lifestyle/kvouiku/lesson.html		○	各種講座の実施。 ・消費者教育出前講座(対象:市民(団体)) ・消費生活講座(対象:市民) ・こども生活講座(対象:小学生) ・啓発動画のYoutube配信	・「エンシカル消費」「食品ロス」をテーマにした出前講座を実施(8回、190名参加) ・啓発動画のYoutube配信	↔			
緑のカーテン ゴーヤ【長田区】	区民			・在住ベトナム人と一緒に区民、行政がゴーヤを植え、育て、収穫し、食べて楽しみながら「緑のカーテンづくり」を行うことにより、夏の涼しさを体感して地球温暖化について考えるとともに、長田区の在住ベトナム人との交流を進める。			○	区役所壁面改修のため中止	新たに多文化共生の目的を加え、ベトナム人が好んで食べるヘチマによって緑のカーテンを実施	↔				
食べ物や生産者への 感謝の 気持ちを 養う取組	【こども家庭局】 【教育委員会】	保育園、幼稚園、学校 等での食事提供を通じた 取組	園児	・食事マナー(おはしの使い方、食事前のあいさつ)		○	食事提供の中で実施予定	食事の場面では特に飛沫感染予防対策をしながら実施	↔					
		小・中・特別支援 学校の児童・生徒 等	小・中・特別支援学校の児童・生徒等	・食事マナー(おはしの使い方、食事前のあいさつなど)を指導 ・食べ物や生産者への感謝の気持ちを養う	https://www.city.kobe.jp/a54017/kosodate/gakko/school/lunch/index.html		○	・給食時間の中で実施予定 ・学校給食・食育だよりで啓発	・給食の中で実施 ・学校給食・食育だよりで啓発	↔				
II こころの自然の恵み と食文化を 伝える食育の 推進	「食都神戸」事業 における地産地消の 推進を図ります	【経済観光局】	市民	①神戸の農漁業の効果的な魅力発信と神戸産農水産物による地産地消のライフスタイル化を図る	http://eatlocalkobe.org/		○	・ファーマーズマーケットの定期開催 ・ウェブサイト・SNSによる情報発信	・食都神戸DAYの開催 ・マーケットの定期開催 (EAT LOCAL KOBEファーマーズマーケット 44回、ウェルアベニューマルシェ 12回、海と、魚と、2回) ・ウェブサイト・SNSによる情報発信	↔				
			市民等	②世界中で活動する食の専門家達へ神戸の「農水産物」や「食」を発信するとともに、世界的な視点やノウハウを活用することで、神戸市内の農漁業や食関連事業の新たな「食」の開発や「食」に対する意識の向上を図る			○	・BE KOBE 収穫祭(令和5年11月3日)にて神戸の「農水産物」や「食」を発信	・北海道美瑛町長及び関係者とスローフードや地産地消に関する意見交換会開催	↔				
	農漁業者等による農漁業体験活動の支援	農漁業者	・農漁業者等による体験、観光農園、魚食普及活動等のPR支援	https://www.city.kobe.jp/z/kezaihan/kokvoku/nousuisanbutsu.html https://www.city.kobe.jp/z/kezaihan/kokvoku/taikenshisetsu.html		○	(観光農園)昨年度から規模・期間等(ほぼ)変更なく実施。 1~5月いちご狩り 6月~8月とうもろこし狩り 8月~9月ぶどう・なし狩り 9月~11月いもほり・柿狩り ※水産体験学習(魚食普及等)、漁業体験(地引網)年数回の実施 ※農業体験は、里づくり支援事業のうち交流体験型に実績を記載	・観光農園来園者数 48,758人 ※漁業体験(地引網) 10回 ※農業体験は、里づくり支援事業のうち交流体験型に実績を記載	↔					
	里づくり支援事業のうち交流体験型	市民	・地域の特色を生かして都市住民との交流等により地域の魅力を発信する活動。(農業体験等)	関連要綱要領		○	北区 4団体 西区 8団体 農業体験以外 3団体	北区 4団体 西区 9団体 農業体験以外 3団体	↔					
観光施設(六甲山牧場、農業公園、フルーツ・フラワーパーク、さかなの学校等)における体験教室	市民	・バター、チーズ、アイスクリーム、塩、乾のり等の手づくり体験、果物収穫体験など	https://www.city.kobe.jp/z/kezaihan/kokvoku/taikenshisetsu.html		○	・神戸ワイナリー(旧農業公園) ⇒体験学習、産地PRイベントの実施 ・フルーツフラワーパーク ⇒旬の農水産物をテーマとした食育イベント、果物狩りの実施 ・六甲山牧場 ⇒アイスクリーム・バター・チーズ・フローズンヨーグルト等の手づくり体験の実施 ・さかなの学校 令和5年度より、当面の間休館	・神戸ワイナリー(旧農業公園) ⇒体験学習19回(153人)・産地PRイベント19日(28,807人) ・フルーツフラワーパーク ⇒旬の農水産物をテーマとした食育イベントを実施(6回) 果物狩り(18,102人) ・六甲山牧場 ⇒バター、チーズ、アイスクリーム等の手づくり体験(15,661人) ・さかなの学校 ⇒塩づくり(760人)、乾のりづくり(227人)、釣り堀(3,675人)の体験学習	↔						

分類	施策・事業名 【所管局・区】	対象	内容	HPアドレス・ 参考資料等	R5年度実施状況・予定			R4年度実績	ライフステージ					
					継続	拡大	縮小 中止・廃止		具体的計画内容・理由	事業実績	乳 幼 児 期	青 少 年 期	若 者 期	壮 年 期
II こころへの自然の恵みと食文化を伝える食育の推進	「こうべ給食畑」推進事業 【教育委員会】 【経済観光局】	生産者	・給食献立情報と生産出荷情報との需給コーディネート強化して、「こうべ旬菜」の学校給食での利用拡大を図るとともに、給食用食材として新たに生産を始めたジャガイモなどの野菜の生産拡大に取組み、市内産野菜の供給率を高める ・学校給食に新たに供給を開始した市内産野菜について、給食利用の拡大を目指して調査等を行う	https://www.city.kobe.lg.jp/a67688/business/sangyoshinko/industry/kobenogyoujisyvou/koubekyuushoku.html	○			給食用野菜(じゃがいも・たまねぎ・にんじん)の小中学校給食へ出荷	給食用野菜(じゃがいも・たまねぎ・にんじん)の小中学校給食へ出荷					
	神戸っ子農業体験「ル*ル*ル」プログラム 【教育委員会(学校給食会)】	小学校の児童	・北区、西区の自然豊かな農村地域で、学校給食で使われる野菜や米がどのように作られているのかを学ぶ農業体験プログラム 「こうべ給食畑推進事業」に参画する農業生産者が指導者	https://kobe-gk.jp/	○			たまねぎ収穫2校304人 にんじん収穫1校63人 キャベツ収穫1校7人 田植え・稲刈り体験1校90人 じゃがいも収穫1校92人	たまねぎ収穫3校194人 にんじん収穫1校50人 キャベツ収穫1校40人 田植え・稲刈り体験1校114人 じゃがいも収穫(雨天中止)			↔		
	神戸っ子おにぎりプログラム 【教育委員会(学校給食会)】	小学校の児童	・日本の伝統食である「おにぎり」づくりを通して、食や地産地消の大切さを学ぶ機会を提供している。加えて防災などをテーマに外部講師が出前授業を行っている。	https://kobe-gk.jp/	○			7月募集 9月より実施 講師紹介希望あれば調整	延べ27校2,106人参加 講師紹介校2校 家庭科学習・生産者交流・栄養学習・生活科・防災教育など多面にわたり活用された。			↔		
	神戸っ子みそづくりプログラム 【教育委員会(学校給食会)】	小学校の児童	・北区産の大豆と糀を原料に、「みそづくり」を行い地産地消の大切さを学ぶプログラム。 神戸ブランド「北神みそ」づくり携わる「兵庫六甲JA神戸北女性会」のメンバーを講師に迎え、体験実施。	https://kobe-gk.jp/	○			6校385人参加	2校229人参加 出前みそづくり5校150人			↔		
	神戸っ子SDGsプログラム 【教育委員会(学校給食会)】	小学校の児童	・循環型社会について学ぶ「出前授業」と「スイーツの収穫体験」をセットで提供する食育・環境教育プログラム	https://kobe-gk.jp/	○			1校138人下水道部の出前授業と収穫体験	1校131人下水道部の出前授業と収穫体験			↔		
	神戸っ子食育応援団プログラム 【教育委員会(学校給食会)】	小学校の児童	・学校給食に食材を提供する登録事業者を対象に公募し、提案のあった「食育プログラム」を冊子にまとめ、各学校に紹介。 工場見学や出前食育講座、教材提供などのプログラムがある。	https://kobe-gk.jp/	○			・キュービーオンライン工場見学8校 ・ヤクルトオンライン工場見学5校 ・理研ビタミンオンライン授業2校 ・北学校給食共同調理場見学1校 ・おさかな教室1校(中学生対象) ・災害時を想定したバッククッキング1校(対象校未定)	・キュービーオンライン工場見学6校 ・ヤクルトオンライン工場見学3校 ・理研ビタミンオンライン授業3校 ・北学校給食共同調理場見学1校 ・おさかな教室1校(新規・中学生対象) ・災害時を想定したバッククッキング1校(新規・中学生対象)			↔		
	地産地消推進事業～給食用加工品開発～ 【教育委員会(学校給食会)】	小学校の児童 (小学校給食)	・北・西区にある有数の農業地帯、南には豊かな漁場が広がる恵まれた条件を生かし、新鮮な旬の野菜等を学校給食に提供し、地産地消を推進	https://kobe-gk.jp/				未定	・「神戸にんじん天」「神戸市産オニオンステーキ」「神戸いちじくジャム」を中学校給食で提供。 ・「神戸市産キャベツ入りミンチカツ」を小学校給食だけでなく新たに中学校給食でも提供。			↔		
	農に関する情報の発信 【西区】	区民	・地産地消の普及を図るため、西区産の農産物や農に関するイベントについての情報を提供する(ホームページや区民広報紙への掲載、情報誌の発行)	https://www.city.kobe.lg.jp/k25836/kyuakusho/nishiku/kekaku/tsushin/saishingou/index.html	○			広く西区の農を知ってもらうため、全戸配布の西区区民広報紙(なでしこ通信)7月号の区民版表紙を使用し、西区の農をテーマに記事を作成した。また、なでしこ通信では、農に関するイベントや紹介を随時行っている。作成した広報紙は西区HPに掲載している。	広く西区の農を知ってもらうため、全戸配布の西区区民広報紙(なでしこ通信)7、12、3月号の区民版表紙を使用し、西区の農をテーマに記事を作成した。作成した広報紙は西区HPに掲載した。			↔		
郷土料理や行事食などの食文化の継承します	保育所、幼稚園における食事の提供を通じた取組 【こども家庭局】	園児	・給食に行事食、郷土料理等を活用		○			行事食実施施設数(実施率) 276か所(88.2%) / 313か所			↔			
	中央卸売市場の取組 【経済観光局(本場)】	「料理教室」	未就学児童から一般	・市場の魚介・青果を使った料理教室、子どもを対象とする子供料理教室など。	https://kobe-honio.jp/pr/rvori/index.html	○		①魚介の教室 36回 ②青果の教室 18回 ③その他の講座 随時	①魚介の教室 36回 ②青果の教室 18回 ③その他の講座 随時			↔		
		「魚河岸お魚教室」(中学生対象)	中学生	・近隣の中学生を対象に、仲卸従業員が魚の捌き方を教える「魚河岸お魚教室」(神戸水産物卸協同組合青年会)		○		10月、11月開催予定	開催予定であったが、新型コロナウイルスの影響により未開催。			↔		
		「魚果菜塾」	一般	・食材のスペシャリストによる講義・試食を実施。食材のことをきちんと学んで、知って、食べて、味わって毎日の暮らしに生かしてもらう。	https://kobe-honio.jp/pr/club/index.html	○		随時	12回			↔		
		中央卸売市場本場の夏休み小学生親子見学会	小学生とその保護者	・青果「せり」見学 ・仲卸店舗の見学 ・マイナス50℃の超低温冷凍庫体験	https://kobe-honio.jp/pr/event/index2.html	○		7/25開催 20組	7/23 20組 PFI事業者の負担が大きいため			↔		
		神戸市との海洋人材の育成に関する事業連携協定に基づく連携事業「こどもわーく in神戸2023 ～この夏も、海のお仕事を体験しよう！～」	親子：小学生のお子様1名と大人1名の計2名	・新鮮で安全な職を守る卸売市場のお仕事に挑戦！ ・仲卸店舗見学 ・アジの捌き体験 ・チリメンモンスター	https://www.city.kobe.lg.jp/a93584/579449109722.html	○		8/3開催 8組	2022/7/28開催 8組16名			↔		
	東部市場の取組 【経済観光局(東部市場)】	夏休み親子市場見学会	小学生以上とその保護者	・小学生以上とその保護者を対象に、普段は見られない花の「せり」見学や専門家(卸売業者)のお話、マグロの解体等の、市場の見学を行う。	https://tobu.shiyou-kobe.jp/event05.php	○		新型コロナにより実施回数を3回→2回 定員を1回あたり60名→30名 7月24日、7月28日に実施	新型コロナにより実施回数を3回→2回 定員を1回あたり60名→30名 7月25日15組39名 7月29日15組27名			↔		
		料理教室(食育工房とうぶキッチン)への支援	一般	・市場協会が運営する料理教室への支援。 ・市場の青果・水産物を使った料理教室。	http://www.toubu-kitchen.com/	○		新たな講師を迎え実施回数を22回 予定 グループレッスン 10回 マイルスズン 12回	年7回実施。 延べ61人参加			↔		
教材提供 【食育キャラバン】		東灘区の一部の小学校	・市場の卸売業者または生産者から、青果物の栽培から消費者の手元に届くまでの話をする。 ・産地と連携して、オンライン授業を行う。		○		継続実施。	1校で実施			↔			
学校給食を通じた食育の推進 【教育委員会】	給食の提供	小・中・特別支援学校の児童・生徒等	・給食に行事食、郷土料理等を活用	https://www.city.kobe.lg.jp/a54017/kosodate/gakko/school/lunch/index.html	○		・学校給食が生きた教材となるよう、可能な限り行事食・全国各地の郷土料理を取り入れるとともに、地場産物の活用を行った	・学校給食が生きた教材となるよう、可能な限り行事食・全国各地の郷土料理を取り入れるとともに、地場産物の活用を行った			↔			
	展示	小・中・特別支援学校の児童・生徒等	・「全国学校給食週間」1月24日～30日に、兵庫県等各地の郷土料理を献立に取り入れる ・アドウインドーに展示する		○		・「神戸の学校給食」をテーマに、給食を通して地産地消等、食育の大切さを啓発する ・1月中はアドウインドー展示予定	・「神戸の学校給食」をテーマに、給食を通して地産地消等、食育の大切さを啓発した ・1月中はアドウインドー展示実施			↔			
	神戸市産の食材を使用した給食の日の実施	小・特別支援学校の児童・生徒等	・11月の給食目標が「感謝の気持ちを持って食べよう」であることから、児童・生徒等が自分たちが食べている給食に食材を提供していただいている地元のプロducer等関係者に対し「感謝の気持ち」を育むことができるよう、可能な限り神戸市産の食材を使用した給食の日の実施。(1日限定)		○		「こうべ特産給食」 ・ごはん(神戸市産米) ・神戸たまねぎミンチカツ(神戸産たまねぎ使用) ・こまつなとくあんのためもの(こうべ旬菜のこまつな使用) ・みそする(こうべ旬菜のキャベツ使用) ・兵庫産いちじくゼリー使用予定	「こうべ特産給食」 ・ごはん(神戸市産米) ・神戸たまねぎミンチカツ(神戸産たまねぎ使用) ・こまつなとくあんのためもの(こうべ旬菜のこまつな使用) ・みそする(こうべ旬菜のキャベツ使用) ・神戸ぶどうゼリー(神戸産ぶどう使用)			↔			

分類	施策・事業名 【所管局・区】	対象	内容	HPアドレス・ 参考資料等	R5年度実施状況・予定			R4年度実績	ライフステージ						
					継続	拡大	縮小 中止・廃止		具体的計画内容・理由	事業実績	乳幼児期	青少年期	若者期	壮年期	高齢期
		中学校の生徒等					「神戸特産ランチ」として実施予定	「神戸特産ランチ」 ・ごはん(神戸市産米) ・神戸たまねぎミンチカツ ・ブロッコリーのごま酢あえ ・チンゲン菜としめじのソテー(こうべ旬菜のチンゲン菜使用) ・ちりめんキャベツ(こうべ旬菜のキャベツ使用) ・神戸ふどうゼリー(神戸産ふどう使用)							
II こうべの自然の恵みと食文化を伝える食育の推進	郷土料理や行事食などの食文化の継承します	市民	・市内産農産物の販売等	https://www.city.kobe.lg.jp/z/kezaikan/kokyoku/taikenshisetsu.html			令和5年11月3日(金曜)に開催する方針で調整中	令和4年12月10日(土曜)開催のみのりの祭典としては終了し、別事業としてリニューアルを行う。							
		・小学校3年生以上 ・中学生以上 ・親子ペア	・プロのパティシエや洋菓子製造企業の担当者にスイーツ作りを教わる	https://www.city.kobe.lg.jp/b07715/kuyakusho/higashinadaku/sweets/sweets.html			令和5年10月14日(土)~11月23日(木)中のの間計10回程度実施予定	令和4年10月15日~11月23日中の土・日・祝の間計13回実施							
		地域(区内)大学生	・地域のスイーツ店と協力し、大学生が考えたデザインを基にスイーツを作成。 ・その後、スイーツ店にて実際に販売。			新規	スイーツ店と協力し、大学生が考案したスイーツを、令和5年10月14日~11月23日の神戸ひがしなだスイーツめぐり(デジタルスタンプラリーイベント)期間中に実際に販売を行う。								
		市民	・そばめしやぼっかけなどの下町食文化等の長田ならではの食を情報発信し、広めることで、世界に誇れる長田づくりを目指す。	長田区:食のまち http://www.city.kobe.lg.jp/ward/kuvakusho/nagata/youhou/machiinfo/syokunomachi.html			長田の食文化の魅力を新たに発信・創出する事業への補助を実施。上限20万円、補助対象経費の2分の1。	鉄板こなもん祭は開催なし(令和元年度で終了)。長田の食文化を活かした魅力創出事業補助金の創設と、鉄板こなもんマップの増刷を行った。補助金については採択1件(ベトナム料理の魅力を発信するウェブサイトの公開事業)							
		地域住民	・昔ながらの路地のまちなかを「ウォークラリー」でめぐる。ゴール後にいかなご料理のおもてなしがある。				活動の見直しのため中止	【長田区】:新型コロナにより未定							
		小学生とその保護者	・駒ヶ林魚市場で活きた鮮魚を自分で目利きし競り落とす、本番さながらの競り体験。長田港と漁船の見学もあり。	長田区:親子で楽しめる!長田駒ヶ林漁業体験ツアー https://www.city.kobe.lg.jp/h53961/kuyakusho/nagata/youhou/gyouyou-taiken.html			年2回の実施を予定。5月28日(日)に1回目を実施。2回目については今後調整。	年2回の実施を予定。5月29日(日)に1回目、11月27日(日)に2回目を実施。							
		小・中学生とその保護者	・須磨海岸で地曳網を行い、採れた魚を観察することで須磨海岸の生態系の勉強会を行う。取れた魚はその場で調理し、参加者へふるまう				令和5年9月23日実施予定	令和4年9月17日実施。							
		子どもと大人	【菜園で農業体験し収穫物を味わう行事】 ・子ども達と共に、菜園で野菜や芋を栽培し、収穫後には、親子食育教室や焼き芋会などで味わう				2か所	2か所							
		限定しない	須磨海岸でその日に獲れたお魚を観察したり触ったりできるタッチプールで、専門知識を持った人にお魚の解説をしてもらう。最後に抽選会を行い、好きなお魚を持ち帰ってもらう。	https://www.city.kobe.lg.jp/t3375/kuyakusho/sumaku/kekaku/event/sumahama/osakanakaisetu2022.html				令和4年5月5日実施。							
		小・中学生とその保護者	須磨海苔の製造過程を見学し、実際に須磨海苔を食べるイベントを実施。	https://www.city.kobe.lg.jp/t3375/kuyakusho/sumaku/event/sumanori2022.html			令和6年1月21日実施予定	令和5年1月22日実施。							
	地域住民	【いきいき体験事業】 ・平野小年生及び平野幼稚園と地域住民の交流活動として6月に田植え、いも苗植え、10月に稲刈り・いもほりを実施				・田植え ・いも苗植え 6/10(土) ・稲刈り、いもほり 10月実施予定	・田植え 自治会のみで実施 ・いも苗植え 6/11(土) ・稲刈り、いもほり 10月15日(土)								
III 食の安全・安心の確保	食の安全・安心について知識を広め、リスクコミュニケーションの推進を図ります	市民、食品事業者	・衛生意識の普及啓発のため、神戸市食品衛生協会と市民と連携し、食品販売施設の巡回。 ・食品販売施設及び利用者に対し、家庭での食中毒予防の啓発					・夏季に衛生意識の普及啓発のため、(一社)神戸市食品衛生協会と市民と連携し、食品販売施設の巡回。 ・食品販売施設の利用者及び歩行者に対し、家庭での食中毒予防の啓発							
	衛生講習会・出前トーク等【健康局】	市民、食品事業者	・食中毒防止、残留農薬や添加物等をテーマに講習(希望する団体に1時間半程度の講習会を開催)					衛生講習会・出前トーク等実施回数31件(2,367人)							
	食に関する情報提供(食品衛生法)【健康局】	市民、食品事業者	・食品関係事件、食中毒防止等食に関する情報についてリーフレット、ホームページ等で提供	https://www.city.kobe.lg.jp/a99427/kenko/health/hygiene/food/syokuhineisei/index.html				・ポスター・リーフレット計27,400枚配布 ※(一社)神戸市食品衛生協会でも別途配布。 ・監視指導結果のHPへの掲載等							
	食物アレルギー対策の推進【健康局】	市民公開講座	市民	・市民公開講座の後援			R6.2.25(日)に開催予定。	web参加:92名 現地参加:15名 R5.2.19(日)に第29回「アレルギー週間」市民公開講座をハイブリッド形式にて開催。							
		情報発信	市民	・市HPIによる情報提供	https://www.city.kobe.lg.jp/a00685/kenko/health/promotion/allergy/index.html										
		神戸市アレルギー疾患対策検討会	関係所管課	・神戸市アレルギー疾患対策検討会を開催し、関係部局と情報共有化			未定	新型コロナにより中止							
		アレルギー疾患対策研修会	関係所管課(乳幼児健診従事者)	研修会を行い、アレルギー疾患に不安をもつ保護者等へより適切な対応ができるよう、関係知識及び技能の向上を図る				西市民病院小児アレルギーチームと共催の上、実施。(通年/年6回)	西市民病院小児アレルギーチームと共催の上、実施。参加者:約20名 R4.11.10(木) オンラインにて開催						
	食物アレルギー取組・表示促進の啓発	市内飲食店	飲食店自らの食物アレルギー対応促進にむけた取組	kobeshokui.city.kobe.lg.jp/syokukui/521/			消費者庁作成「外食・中食事業者の皆さんへ 食物アレルギーのお客様との会話で困った経験ありませんか」の冊子(URL)を案内(4月)	市内飲食店における取組状況調査を実施(10月) アレルギー週間市民公開講座の案内(2月) KOBE食の応援レシピ(アレルギー)の案内(2月)							

分類	施策・事業名 【所管局・区】	対象	内容	HPアドレス・ 参考資料等	R5年度実施状況・予定			R4年度実績	ライフステージ				ロ ゴ マ ー ク の 使 用 事 業		
					具 体 的 計 画 内 容 ・ 理 由	事 業 実 績	乳 幼 児 期		青 少 年 期	若 者 期	壮 年 期	高 齢 期			
	家庭における災害時の食糧備蓄促進の啓発	食物アレルギー疾患のある市民	食物アレルギー疾患のある市民に向けた家庭におけるアレルギー対応食の備蓄に関する啓発	https://kobeshokui.ku.city.kobe.lg.jp/sv/okuiku/1017/	○			さんちかドアウインドーでの食糧備蓄啓発展示(2月) 乳幼児健診での啓発リーフレットの配付開始(2月~)							
Ⅲ 食 の 安 全 ・ 安 心 の 確 保	「こうべ給食畑」推進事業 【経済観光局】 【教育委員会】 (再掲)	生産者	・給食献立情報と生産出荷情報との需給コーディネート強化して、「こうべ旬菜」の学校給食での利用拡大を図るとともに、給食用食材として新たに生産を始めたジャガイモなどの野菜の生産拡大に取組み、市内産野菜の供給率を高める ・学校給食に新たに供給を開始した市内産野菜について、給食利用の拡大を目指して調査等を行う	https://www.city.kobe.lg.jp/a67688/business/sangyoshinko/industry/kobenogyoujirovou/koubekyuushoku.html	○		給食用野菜(じゃがいも・たまねぎ・にんじん)の小中学校給食へ出荷予定	給食用野菜(じゃがいも・たまねぎ・にんじん)の小中学校給食へ出荷							
	「食を選択する力」を身に付けるための情報発信を図ります	情報誌「KOBECらしのレポート」の発行 【地域協働局】	市民、事業者	・食を含む消費生活全般に関する記事の掲載	https://www.city.kobe.lg.jp/a07153/kurashi/lifestyle/kyouiku/partner/index.html	○		「KOBECらしのレポート」にて、食を含む消費生活全般に関する記事の掲載	「KOBECらしのレポート」にて、食を含む消費生活全般に関する記事の掲載						
		消費生活マスターの活用 【地域協働局】	市民等	・消費生活マスター(神戸コンシューマー・スクール(KCS)の修了生で、消費者問題の解決方法を提案できる人材)による研究	https://www.city.kobe.lg.jp/a07153/kurashi/lifestyle/kyouiku/kcs/index.html	○		消費者庁の実施する食品ロス削減推進サポーター育成オンライン講座を受講し、サポーター登録をする。	・消費生活マスターによる食に関する研究会(※現在休止中)						
		各種講座の実施 【地域協働局】	市民、小学生	・消費生活で「食」に関するテーマ(エシカル消費、食品ロス削減等)で各種講座を実施。	・消費生活講座/夏休みこども講座 https://www.city.kobe.lg.jp/a07153/kurashi/lifestyle/kyouiku/kouzaevent/index.html ・消費者教育出前講座 https://www.city.kobe.lg.jp/a07153/kurashi/lifestyle/kyouiku/giving-lesson.html	○		各種講座の実施。 ・消費者教育出前講座(対象:市民(団体)) ・消費生活講座(対象:市民) ・こども生活講座(対象:小学生)	・「エシカル消費」「食品ロス」をテーマにした出前講座を実施(8回、190名参加) ・啓発動画のYoutube配信						
		消費者教育センターテーマ展 【地域協働局】	市民	・食に関するパネル等の展示		○		未定	未定						
		食に関する情報提供 (食品表示法・健康増進法) 【健康局】	市民、食品事業者	・食品の栄養表示等に関する食品関連事業者への相談、不適正表示の指導等 ・安全・安心に食品の選択ができるよう、栄養表示等に関する知識の啓発	https://www.city.kobe.lg.jp/a35626/business/todokede/ho-kenfukushikyoku/foodservice/nutrition/abel4.html https://www.city.kobe.lg.jp/a35626/business/todokede/ho-kenfukushikyoku/foodservice/nutrition/abel-sho.html	○		・食品関連事業者への指導・相談対応 ・イベント等における食品の栄養表示に関する啓発 花時計ギャラリー、市HPなど	・食品関連事業者への指導・相談対応 153件 ・イベント等における食品の栄養表示に関する啓発 花時計ギャラリー、市HP						
Ⅳ 食 育 推 進 運 動 と 連 携 ・ 協 力 体 制 の 強 化	全市一体となった食育推進運動を展開します	こうべ食育フェア 【健康局】	食育関係部局、食育関係機関・団体、市民等	・市内食育推進団体が参加 ・食を楽しく学ぶためのゲームや紙芝居、食育活動の紹介など		○		「若い世代向け大人の食育イベント」へ事業組み換えし、食育フェアは終了。	新型コロナウイルスの影響により大規模イベント開催の目途が立たず中止。 (今後の事業の方向性について検討)						
		食育ロゴマーク・キャッチフレーズの普及 【健康局】	食育関係部局、食育関係機関・団体、市民等	・食育関係部局をはじめ、関係機関・団体等がおこなう食育事業でのキャッチフレーズ入りロゴマークの活用促進	https://www.city.kobe.lg.jp/a15830/kenko/health/promotion/eating/logo.html	○			51団体						
		食育ポータルサイト こうべ食フレ! 【健康局】	市民	・神戸市の食育の取り組みや食生活に役立つ情報をわかりやすく紹介するサイト	https://kobeshokui.ku.city.kobe.lg.jp/	○			令和4年7月、令和5年3月改修。 (ジャンルのカテゴリー変更、キーワード窓の設置、サブメニューの設置、「KOBEC食の応援レシピ」のボタンを設置するなど、検索しやすいように改修)						
		民間事業者との包括・事業連携 【健康局】	市民	・食生活改善普及運動期間中である9月中にスーパーマーケットで、野菜摂取量の増加を啓発するポスター、POP、リーフレットの設置やイベントを開催。	https://www.city.kobe.lg.jp/a15830/kenko/health/promotion/eating/shokukut-ori-kumi/vegetable/kobeyasaiwotabevo.html	○		実施対象(市内量販店・給食施設)を増やして実施予定。	・コープこうべ 市内33店舗 ・イオン 市内7店舗 ・ダイエー・グルメシティ 市内20店舗 ・トーホーストア 市内24店舗 ・関西スーパー 市内10店舗 ・JA 兵庫六甲農産物直売所 10店舗 ・こうべ地産地消推進店 41店舗 ・神戸市小売市場連合会 116店舗 ポスターや野菜レシピブックは、事業連携協定を締結している味の素(株)より提供。 レシピブック配布実績:18,280冊						
		こうべ食育推進調整会議(旧:こうべ食育推進懇話会)の開催 【健康局】	委員、食育関係部局	・「神戸市食育推進計画(第3次)」の実施状況や目標達成状況などについて、専門的な見地及び市民の立場から幅広く意見を求めることを目的として開催	https://www.city.kobe.lg.jp/a15830/shise/committee/hokenfukushikyoku/health/eating/index.html	○		年1回(8月)予定。 ※学識経験者の委員には、アドバイザーとして食育推進に関する基本的事項について、専門的な見地から幅広く意見を徴取することへ変更。	1回(8月)						
		健康こうべ21サポーター店の登録 【健康局】	飲食店、中食販売店	・栄養成分表示等の促進 ※H25.12月より、兵庫県「食の健康協力店」と連携	https://www.city.kobe.lg.jp/a15830/kenko/health/promotion/kobe21/sapoter/index.html	○			登録店舗数 1,986店舗						
	神戸流通活性化推進事業 【経済観光局】	市民	・卸・仲卸・小売の流通三者が連携し、中央卸売市場で仕入れた生鮮品等を地元の中小小売店で流通させる取り組みを強化し、中央卸売市場と地域商業の活性化を図ることを目的として実施する。 【販売促進イベント】 地域の小売店で販売促進イベントを実施し、対面販売を通じた食育を実施する。	https://www.city.kobe.lg.jp/a92777/business/sangyoshinko/shokogyo/shop/06rutu.html	○		・流通活性化推進事業は廃止となったものの、各小売組合にて、毎月8日の「やさいの日」「おやつの日(果物)」、10日の「ととの日(魚)」は継続して実施する。	・毎月8日に「やさいの日」「おやつの日(果物)」、10日に「ととの日(魚)」を引き続き実施。 ・季節ごとのおすすめ商品を企画し、品質や味、風味、調理方法などの説明を通じて食育に繋げる。 ・SNSの活用や、顧客が買い求めやすい小売商品の品揃えに力							

分類	施策・事業名 【所管局・区】	対象	内容	HPアドレス・ 参考資料等	R5年度実施状況・予定				R4年度実績	ライフステージ				使用 事業 の 状況	
					継続	拡大	縮小	中止・廃止		具体的計画内容・理由	事業実績	乳 幼 児 期	青 少 年 期		若 者 期
				https://kobe-ryutsu.com/				○	令和5年度高品の出展による来客の強化を図り、食育の機会を増やす。						
IV 食育推進運動と連携・協力体制の強化	食育スタジアム【東灘区】 報告15	区内小学生と保護者一般公募	工場・売り場見学や体験、調理実習など				○	令和5年8月23日(水) 13:00~16:30 親子10組20名 (株)ニッポン神戸甲南工場	新型コロナにより開催見送り	↔					
		区内小学生と保護者一般公募	おはなしと調理実習 ※区内食品企業(マルヤナギ)と共催				○	令和5年8月29日(火) 10:00~12:00 親子6組12名 (株)マルヤナギ小倉屋本社	新型コロナにより開催見送り	↔					
		区内小学生と保護者一般公募	工場見学とマヨネーズ作り				○	令和5年8月22日(火) 14:00~16:00 親子18組26名 キュービー(株)神戸工場	新型コロナにより開催見送り	↔					
		区内小学生と保護者一般公募	栄養バランスの話聞きスーパーで買い物ゲーム(レジ体験等) ・オリジナルドレッシングラベルづくり				○	令和5年8月24日(木) 13:00~16:00 親子12組24名 本山東地域福祉センター	新型コロナにより開催見送り	↔					
デジタル(オンライン)を活用した食育情報を発信します	KOBE食の応援レシピ【健康局】 報告16	市民	市民の食を応援するため、様々なジャンルのレシピ動画を作成・配信	https://www.city.kobe.lg.jp/a15830/kenko/health/promotion/eating/recipe.html			○	「KOBE子育て応援レシピ」「フレイル予防簡単レシピ」「アレルギー対応レシピ」「離乳食の作り方動画」を神戸市HPへ統合。 令和5年5月より「塩分カット篇」を公開。	クックパッドに公式キッチンを開設し、食育の日である6月19日よりレシピ掲載。 令和4年10月より「KOBEフレイル予防簡単レシピ」を公開。 令和5年2月より「KOBEアレルギー対応レシピ」を公開。 令和5年3月、「子育て篇」「アレルギー対応篇」「フレイル予防篇」のインスタグラム広告を出稿。 R4年度末をもって「KOBE子育て応援レシピ」サイトを終了。(神戸市HPへ掲載)	↔					○
		市民	・利用登録した市民がスマートフォンアプリを通じて、歩数や食事等の「からだ」や「くらし」の情報と、各種健診結果をまとめて管理することができ、個人の健康データを基に、健康アドバイスを受けることができるシステム ・写真で食事を記録することができ、食事画像から食材や食事をAIが自動認識。カロリーや栄養素に関するアドバイスがもらえる。	https://www.city.kobe.lg.jp/a15830/kenko/souzoutoshi/mek.html			○	健康管理アプリは民間サービスとして継続	利用者数 4,129名(R5.3.31時点) 累計利用者数 7,366名(R5.3.31時点) R4年度末をもって運営終了。	↔					
		市民	・神戸市の食育の取り組みや食生活に役立つ情報をわかりやすく紹介するサイト	https://kobeshokui.city.kobe.lg.jp/			○		令和4年7月、令和5年3月改修。(ジャンルのカテゴリー変更、キーワード窓の設置、サブメニューの設置、「KOBE食の応援レシピ」のボタンを設置するなど、検索しやすいように改修)	↔					